



KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

9

2025. 月号

鹿児島ワイズメンズクラブ No. 417

国際会長: Edward Ong [シンガポール] 信念、愛、行動
Faith, Love, Action

アジア太平洋地域会長: 田上 正 [熊本むさし] 信念と愛を持って行動しよう!
Act now with faith and love!

西日本区理事: 中井信一 [奈良] 世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!
Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!

九州部部長: 本田節子 [熊本Nスピリット] 楽しく交流しながら地域のために奉仕しよう
Let's serve the community while having fun and interacting



「一歩一歩積み重ねていけば何とかなる!」

鹿児島クラブ会長 松若 鉄比古

8月納涼例会報告

鹿児島クラブ 山口 真弓

8月例会は納涼例会として、ホテルのビアガーデンで九州部部長本田節子ワイズ、九州部書記堤泰之ワイズをお招きして開会しました。

お優しい穏やかな雰囲気の本田部長とお若い! (うらやましい) さっそうとした堤さん、そして水害にあった姶良地区のボランティア活動帰りの永盛義明様、きっと近いうちには入会して下さる高木伸江様をゲストに、楽しい時を過ごしました。

他のお客様もいらしたので、点鐘はささやかにでもキリリと新内コメット恵都様が鐘を響かせて下さり開会。会長挨拶、乾杯のあと、お食事、おしゃべりに花が咲きました。

お二人から、熊本のクラブの皆様の水害に関わるご様子をうかがって安心したり心病んだりいたしました。また堤さんの奥様が鹿児島のご出身で、幼い時はセブンスディアドベント教会の三育幼稚園に通っておられたと伺い、ご年齢からその時期三育幼稚園の先生方と親しくさせていただいていた高木さんと山口は、勝手に親しみをおぼえておりました。「お食事・飲み物あり」の例会はやはり楽しくやはり弾んで、よい一時でした。

9月に入てもまだまだ暑い日が続き、秋の訪れはまだまだ先のようです。

「おう あついぜ おれはがんばるぜ」のかまきりりゅうじにまけず、暑さにまけずがんばっていこうと会を閉じました。



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

vol.
09

会長通信

鹿児島クラブ会長 松若 鉄比古

「一步一歩積み重ねていけば何とかなる！」



9月に入りました。記録的な猛暑は収まっていますが、夏休みを終え、活気の戻った学校から聞こえる子どもの声やチャイムの響きにのって秋の澄んだ空気や清々しい風の心地良さを味わいたいものです。

8月の定例会は、納涼例会と称して屋上のビアガーデンで開催し、久しぶりに開放感を満喫しました。例会には本田節子九州部部長、堤泰之九州部書記の訪問を頂きました。部長の今期の主題である「楽しく交流しながら地域のために奉仕しよう」にふさわしく、鹿児島クラブと鹿児島YMCAとの親密な関係を感じ取って頂いたと思っております。クラブ全員の協力により素晴らしい例会だったと思っております。

ところで、私の会長就任は今期で4回目になりますが、就任するたびに「同じ様な言葉を使い実現性に乏しいのではないか」と自虐してきました。具体的には会員増強についてです。諺に「果報は寝て待て」とありますが、よく誤解されているそうです。ゴロンと寝ているだけで何もせずにいるほうが、良い結果を得るという用い方は正確ではないと。良い結果を得るためにしっかり努力したのだから、くよくよ不安を抱えずに待ちましょうと、労いのニュアンスを込めるのがいい使い方だそうです。自分への励ましにも使えるそうです。私も先の自虐を払拭するために、今期こそ今までの問題点を見直し、会員の情報や協力を得て一人でも増員すべく粉骨碎身努力しなければならない。その後に果報を寝て待つことにしようかなと思う今日此の頃です。

vol.
09

理事通信

西日本区理事 中井 信一

世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!

Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!



まだまだ暑い夏が続いていますが、皆様の体調にお変わりないでしょうか？お伺い申し上げます。この原稿を書いています際に、特に熊本県、福岡県にて大雨洪水のニュースが飛び込んで参りました。車中泊や、床下浸水の被害を受けられたお話を耳に入りました。更に大きな被害になりません様、心よりお祈り申し上げます。さて7月、8月多くの出会い、素敵なおイベントが目白押しになりました。理事通信8月号以降に皆様と情報共有させて頂きたい出会いをお伝え致します。

1) 西日本区役員会を7月12、13日の1泊2日で開催致しました。皆様から提出頂きました多くの議案を特に部長の皆様からもしっかりとご質問、ご指摘を頂き、熱い討議を行いました。懇親会では、新しい顔ぶれの役員の皆様と情報交換、交流を深める事が出来、嬉しいスタートダッシュを切る事が出来ました。

2) 16日には久保田 EMC事業主任を輩出頂きました、京都グローバルクラブの納涼例会に参加し、お礼も申し上げました。楽しいプログラムも企画され、美味しい食事もご一緒に出来、グローバルパワーを頂きました。

3) 17日には、東西日本区キャビネットとの情報交換会をZOOMにて行いました。2ヶ月に1度のペースで今期も課題や情報交換を行い、ご一緒に出来るプロジェクトの擦り合わせも行って参ります。

4) 26日は、阪和部 EMCシンポジウムに久保田事業主任の応援団として、ご一緒しました。遠藤阪和部部長の司会進行、大阪万博の“大屋根リング”的感覚で、参加者全員が一つの輪になって着席し、久保田事業主任の熱い想いをお聞きしました。終了後も“裏天王寺”に場所を移し、有志で楽しいお酒、有意義な時間を過ごしました。

5) アジア太平洋地域大会@熊本：西日本区からは、総勢319名が参加して頂き、心より感謝申し上げます。7月30日から8月3日まで開催されました、AYCには世界中から約30数名のユースが参加され、連日多くの仲間と“PEACE”について討議されました。知り合いのユースからは、文化や環境の違った仲間から貴重な体験が出来たと大変感謝して頂きました。私は、7月31日から熊本に入り、国際の役員の皆様とも大会前日に会食をご一緒にする貴重な機会を頂きました。大会期間中は、海外からの仲間のお手伝いを中心に活動致しましたので、西日本区の皆様とゆっくりとお話をする時間を作れずに大変失礼致しました。大会終了後の午後は、アジア太平洋地域の評議会に出席し、エリア最大の区の代表としてしっかりと発言も致しました。今期の私の主題『世界中の仲間とYYYライフを楽しもう!!』の夢が一つ叶いました感謝申し上げます。

第31回アジア太平洋地域大会(AC2025)報告

広報・PR委員会委員長
上村眞智子(熊本ジェーンズ)

この度は、皆さま方の大きなご協力のお陰で、当初計画していましたAC2025への寄付金と協賛広告費の目標額を大きく上回る、2倍強のお申し出を頂戴いたしました。このことは、皆さま方が広報・PR委員会委員の声掛けに快くお応えくださった結果によるものと確信しています。本当にご協力ありがとうございました。

AC2025 in KUMAMOTO開催にあたり、大会に興味を持っていただくこと! 参加の意思決定を促すこと! 結果、多くの参加者が熊本に集ってくださることが大会の成功! まさに広報・PR委員会の働きに掛かっているかと武者ぶるいをして、広報・PR委員会を立ち上げ、第1回委員会を開催したのは、昨年10月だったと記憶しています。

委員就任のお願いに際しては、各部から1-2名の委員の方にお願いをと考えました。鵜丹谷理事、深谷直前理事、京都部・中西部・西中国部の各部長を始めとしたワイズ愛に溢れるワイズメンに恐る恐るお声掛けを致しましたところ、ワイズには「役を依頼されたら『はい』か『YES』しかない!」という法則が見事に当てはまり、広報・PR委員会が立ち上がったのです。

それから都合9回のミーティングを開催。最初に、寄付金と協賛広告の目標金額を設定。依頼に関しては戦略を立て、各部ごとに目標金額を設定し、山下委員、河合委員、渡壁委員、内藤委員、鵜丹谷委員、山本委員、坂田委員、高本委員のパワフルな委員の方々が積極的に動いてくださいました。結果、先に申し上げたように、目標額を大きく上回るお申し出を東西日本区の皆さま方からいただきました。

パワフルな委員達からのご寄付並びに協賛広告へのお願いにご協力くださいました皆さまへ心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

次に、委員会ではTシャツの作成・販売とプログラム表紙デザインを湯浅委員へお願いをすることを決定。Tシャツ作成業務に関しては、大阪西クラブ小渕委員に500枚の発注業務を依頼。皆様ご存じのように、笑顔を振りまいて、東西日本区大会や九州部評議会、クラブ例会で販売。その結果、AC2025大会前に、残すは117枚。そして、その117枚を見事AC2025大会本番で完売! これも偏に、皆さま方の購入ご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

今回の大会で皆様方の身の回りで自に付く色々なもの、例えば、プログラム、記念撮影用バックスクリーン、大会時ステージスクリーン背景、お土産バッグ、そして、Tシャツ。全てが、湯浅委員のデザイン画の使用となっています。

国内外の方々が口々に素敵ですね! と言ってくださいました。嬉しいです! 鼻が高いです! ある方は、Tシャツを旅行先のスイスで着てくださいました。

改めて、湯浅委員に素敵なデザインを起こしくださいましたことに心から感謝申し上げます。

湯浅委員のデザイン画を全面に採用したプログラム印刷では、鹿児島クラブの松永委員に大変お世話になりました。色々な意見を上手く纏めて頂き、本当に美しいプログラムが完成し、目にした折、思わず出来立てのプログラムを抱き締めた私でした。

ご寄付と協賛広告を頂戴いたしました方々、各クラブ様への感謝の気持ちをお伝えするために、これからは各部会巡りが最後の任務かと思っています。その際にはどうぞ宜しくお願ひ致します。

最後に、広報・PR委員会の委員に就任し、委員会を支えてくださいました委員の方々へ心からの感謝を捧げます。

今月の樹 力力オ

力力オ(加加阿・柯柯阿、cacao、学名: Theobroma cacao)は、アオイ科(クロンキスト体系や新エンゲラ一体系ではアオギリ科)の常緑樹である。力力オノキ、ココアノキとも呼ばれる。学名の Theobroma はギリシャ語で「神(theos)の食べ物(broma)」を意味する。チョコレートやココアの原料として栽培されている。樹高は4.5 - 10メートル程度。本種の生育には、規則的な降雨と排水のよい土壤、湿潤な気候が必要である。標高約300メートル程度の丘陵地に自生する。中央アメリカから南アメリカの熱帯地域を原産とする。樹齢4年程度で開花し、直径3センチメートル程度の白い幹生花(品種によって赤色から黄色味を帯びる)を房状に着ける。結実率は1%未満。花期は原産地では周年、栽培地では気温による。日本では沖縄県[5]や小笠原諸島[6]で栽培されており、5月以降に開花することが多い。ここ最近のチョコレートの価格高騰は原産地の異常気象や投機的な動きが主な原因とされる。

(参考 ウィキペディア)



8

August

8月納涼例会報告

日 時: 令和7年8月26日(火)
場 所: ホテルユニオン鹿児島
出席者: 13名(ゲスト: 本田節子九州部部長、堤康之
九州部書記、永盛義明氏、高木伸江氏)
内 容: 納涼例会、九州部部長訪問

今月の聖句

めいめい、自分のことだけではなく、他人のことにも注意を払いなさい。

(フィリピ2章4節)



8月例会の記録

クラブ在籍者	9名
出席者	8名
メネット	0名
コメット	1名
ゲスト	4名
ビジター	0名
マイクアップ	1名
8月出席率	156%

鹿児島ワイズメンズクラブ
WEBサイトはこちら▶



秋はイベント、奉仕活動！

おかげさまで、チアダンススクールメンバーは鹿児島市内各地でイベント出演のオファーを受けています。お近くの際はぜひ応援にお越しください。また、秋から奉仕活動が始まります。チアダンスの子どもたちもいっぱい来ますので、一緒に社会に貢献しましょう。

【イベント出演】

09/20 (土) 19:00	鹿児島ユナイテッド FC ホームゲーム宮崎戦@白波スタジアム
09/21 (日) 17:00	公益社団法人鹿児島青年会議所第4回長月桜祭り@ライオンズ広場
09/27 (土)	全日本チアダンス選手権九州大会(福岡市)
10/04 (土) 18:00	鹿児島ユナイテッド FC ホームゲーム栃木戦@白波スタジアム
10/05 (日) 未定	あまふるマルシェ(霧島市)
10/12 (日) 未定	守成マルシェ(鹿児島市) @かんまちあ
10/18 (土) 未定	戦国ハロウィン(日置市)
10/18 (土) 15:00	鹿児島ユナイテッド FC ホームゲーム鳥取戦@白波スタジアム
10/26 (日) 未定	谷山ふるさと祭り(鹿児島市)
11/02 (日) 14:00	鹿児島ユナイテッド FC ホームゲーム松本戦@白波スタジアム
11/03 (月) 15:00	おはら祭

【奉仕活動】

10/19 (日)	街頭募金	世界食料デー支援(飢餓対策)
11/16 (日)	地域清掃活動	地域社会貢献
12/01 (日)	YMCA国際協力募金開始(2月いっぱいまで)	国際課題に対する支援活動
12/20 (土)	第16回鹿児島YMCAインターナショナル・チャリティーラン2025	障害児支援活動



谷山ふるさと祭り



YMCAチャリティーラン



おはら祭



街頭募金(世界食料デー支援)



街頭募金(世界食料デー支援)



地域清掃活動